

当院予防医学センターの人間ドック健診を受診された皆様へ

当センターでは、人間ドック健診の結果、生活習慣病項目で再検査対象となった受診者様の再検査受診状況に関する研究を行っております。

以下の内容をお読みいただき、ご自身が本研究の対象者に当たると思われる方で、ご質問がある場合、又は本研究に「自分の情報を使ってほしくない」という場合は、2021年8月末までに下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから受診者様の情報を削除できない場合がございますのでご相談下さい。

解析期間：2021年7月頃～9月末予定。

【対象となる方】

2020年4月1日～2021年3月31日の間に、当センターの人間ドック健診を受診され、本研究の対象となる検査項目で再検査対象となった受診者様。

本研究の対象検査項目は、血圧測定、脂質代謝、糖代謝、血清尿酸です。

【対象となる方の使用する情報】

- 性別 ●年齢 ●職業の有無 ●家族構成 ●再検査対象項目
- 再検査受診の有無と理由 ●健診結果

【個人情報の保護について】

この研究で使用するために得られたデータは、個人情報を削除し、個人を特定できないようにした上で管理いたします。データが研究目的以外で使用されることはありません。

【研究課題名】

「生活習慣病健診における再検査受診行動に影響する要因について」

【研究の目的】

人間ドックの役割として病気の早期発見を目的とした二次予防と病気を発症させないことを目的とした一次予防がある。

長年、日本人の死因の上位を占めている心疾患、脳血管疾患は生活習慣が発症や進行に深く関わっていることが明らかになっているため、一次予防への取り組みが必要とされている。「健康日本21」でも一次予防が重視されており、生活習慣病の発症・重症化予防のために生活習慣病患者に対する受診勧奨だけでなく、予備軍に対しても保健指導で生活習慣改善の具体的な方法を提供し、健康行動への意欲を高めることが求められている。よって今回は保健指導時に受診勧奨が主となるD1（要医療）ではなく、生活習慣病の予防・改善へ介入しているC1・C2（要再検査 C1：6か月後、C2：3か月後）について検討したいと考えた。

当センターでは生活習慣病予備軍に当たる血圧・脂質代謝・糖代謝・血清尿酸（以下研究対象項目と記載）の再検査対象者へ保健指導を行い、生活習慣の改善を実践したのち評価のための再検査を勧めている。過去に再検査受診率に着目した研究はほとんどされておらず、再検査受診行動に影響する要因について明確化されていない。

本研究では保健指導による行動変容を把握する指標の一つとして再検査受診率に着目し、研究対象項目で再検査対象者にアンケート調査を行い、再検査受診行動に影響する要因の分析を行うとともに、再検査の効果を検証する。

【研究担当者】野村病院予防医学センター保健師 藤田千秋 佐藤裕梨恵

【問い合わせ先】医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター

電話：0422-47-8811

受付時間：月～土曜日 8:00～16:00（日・祝祭日を除く）

なお、本研究は当院研究倫理委員会において、2021年6月8日（審査番号R3-2）に承認され実施しています。

